

## 茨木市議会議員

# あびこ浩子

# ゆめ・みらい通信



連絡先：（あびこ浩子事務所）茨木市中穂積3丁目1-35

TEL&FAX 072-601-0569

（自宅）茨木市穂積台12-503

ウェブサイト：<http://www.hcn.zaq.ne.jp/abiko-h/>

震災がれきのこと、  
台風被害など次々とおこる災害に  
私たちにできること

みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

東北大震災から6カ月が経過しました。時のたつこの速さと取り組むべき課題の大きさを改めて実感しています。

文部科学省は、9月29日、航空機を使って測定した放射性セシウムの蓄積量について、千葉県と埼玉県の汚染マップを公表しました。東京電力福島第一原発事故によって飛散した汚染の帯が、薄ま

りながら首都圏まで広がっていることが示されました。  
また、震災復興で発生している震災がれきの処理ですが、5月ごろの時点では多くの都道府県や市町村が支援を表明し、放射能汚染の課題が表面化したのだと思います。自宅周辺の側溝の掃除がちな点検を再度する必要があります。東北のこれからの季節を思いながら、私たちが忘れずに支援を考え続けなければと秋空を見ながら思っています。

放射性セシウムが検出されたが、国が災害廃棄物の広域処理で定める基準値（1キロ当たり8千ベクレル）を大幅に下回っている。」と報道がありました。

茨木市でも、受け入れを表明していますが、放射能汚染のことで、お子さんを心配されたお声をお寄せいただいています。現状は大阪府の見解を待って対応するとのことです。

たて続けに襲った台風の豪雨でも、あちこちで被害が続き、自然に対しての人間の力の弱さを改めて思った次第です。

日ごろ当たり前に感じる「安全に暮らすこと」も日々の小さな、そして多くの取り組みの積み重ねの結果としてあるものだと思います。自宅周辺の側溝の掃除やがけ崩れ危険個所のチェックなど忘れがちな点検を再度する必要があります。東北のこれからの季節を思いながら、私たちが忘れずに支援を考え続けなければと秋空を見ながら思っています。

復興支援イベントに参加



### 【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了、大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人 Chacha-House 代表理事／2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1茨木市議会議員選挙で2期目当選
- ◆茨木市議会議員／夫、長女（大4）次女（大1）・長男（高2）の5人家族

## 2011年9月定例議会報告



「穂積地区敬老会」にて



### 福祉ネットワークの再構築について

#### ～PART 3～

#### どんなに費用がかかっても必要なものは必要！

6月議会に引き続き、7月から実施されている「公民館等への相談窓口設置のモデル実施」に関して、茨木市の実施しようとしている「福祉ネットワークの再構築」について今回は予算のことをテーマに質問しました。

これまで財政状況から行政側からは、予算削減と市民負担をお願いしてきました。そのことは「あれもこれも」から「あれかこれか」の選択の時代である以上理解できます。今回の再構築は大阪府のCSWへの予算削減が発端でした。

モデル事業として沢池・西地区の民生児童委員さんが、公民館窓口で相談を受けられています。そこに市の職員の方が張り付いて一緒に相談を受けておられ、この手厚い体制整備に感謝しております。CSWのような専門家が直接窓口で相談を受けるわけではないので、職員の方が一緒に専門機関につないでいかれること

は心強い限りです。

これまで地域の相談をCSWが担ってこられ、地域に出向いての相談キャッチを民生児童委員さんが地道にされており、両者が車の両輪のように連携を取りながら進めてきたのですが、その経験を基に、相談拠点の設置や職員配置などの新しいネットワークが整備されようとしています。その分予算は格段に増大するようです。費用対効果がいつも言われ、ともすればコストカットばかりに力を入れてきましたが、今回の市の対応は「必要なものには予算を投入する」というもので、その決意には頭が下がります。より身近な場所で相談でき悩みを解決できる大切さに重点をおいておられます。相談体制をモデル通り今後市内全体に広げていくにあたり、その検証を「地域福祉計画策定懇談会」にて議題にするとの答弁でした。次回11月11日の会議に挙げられ議論されることでしょう。期待します。

#### ＜あびこ浩子の実感＞

- 地域の絆が大きく叫ばれる今こそ、地域力の出番だと実感します。
- どんなことがあっても、みんなで知恵と力を出し合える、そんな「まち」と良い。
- あかちゃんから高齢者の皆様まで、安心してらせるように、頼れるご近所とのつながりをつくれる「まちづくり」を！

第11号

### 公立東幼稚園の閉園

就学前の保育・教育の場として茨木市も公立幼稚園を設置しております。かつては申し込みが殺到して抽選のときもありましたが、少子化の影響か定員に満たないところも出てきました。今回東幼稚園を閉園し、待機児童対策として民間保育園または認定こども園にするとの提案がなされています。近隣の子育て家庭のニーズがどうなのか調査がまだ無いとのこと。早急なニーズ調査と求められる体制を決定されることを求めました。

### 福祉的避難所について

震災時の避難所運営に関して、障がいをお持ちであったり、支援が必要な高齢者の方々などが、安心して避難生活ができるように国では平成17年に「災害時要援護者の避難支援のガイドライン」をまとめ市町村に全体計画と個別計画の策定を求めています。本市における「福祉避難所」は8か所指定されていますが、HPで探すのも困難です。計画の策定を進めるとともに広報のあり方に改善を求めました。



平成22年度決算特別委員会にて

### 平成22年度一般会計決算特別委員会にて

22年度一般会計決算特別委員会の委員として、決算書類の帳簿等を確認し、質問をさせていただきました。質問として1. 地域子育て支援拠点センター型 2. ノーバディーズパーフェクト事業 3. 図書館サービス 4. 高齢者家賃助成制度 5. 市民活動センター活動内容 6. 地域担当職員制度等事業業務委託 7. 茨木市奨学金 8. 水道口径の減径工事 についてお聞きしました。



### 高齢者家賃助成制度について

生活を支える制度の一つとして

毎年質問させていただいております「高齢者家賃助成制度」。私は昨今の生活保護の増大につれての扶助費予算を議会ごとに補正予算として計上している状況を思いますと、生活保護ですべてカバーするというのではなく、生活を支える細かな支援が大きな力になると思っております。

減額されたH21年度24%、H22年度29%となっており、この5千円の値下げが生活保護へとつながっていく影響を示していると考えます。この家賃助成制度の再検討を求めました。

高齢者人口が増大することから、利用者枠を増やすという理由で家賃助成制度の助成額が1万円から5千円に減額されましたが、実際は市の支出が半減しています。減額分だけ下がったとみてよいと思います。受給資格消滅者の生活保護理由の割合はH20年度13%、

#### 「ゆめみらい通信」配布していただけませんか？

あびこ浩子の「ゆめみらい通信」をご近所にご配布いただけないでしょうか？

5, 6枚でもOKです。配布いただける方は、ご連絡くださいませ。あびこ浩子が直接お届けに参ります。<(\_)>

ご協力よろしくお願いいたします。

☎072-601-0569







お互いさまと思える茨木に！  
生活者の視点を政治に！

## あびこ浩子事務所

茨木市中穂積3丁目1-35

電話&FAX 072(601)0569

Email: abiko-h@hcn.zaq.ne.jp

ホームページもご覧ください

<http://www.hcn.zaq.ne.jp/abiko-h/>



茨木市総合防災訓練にて



下穂積分署  
に装備されて  
いる災害  
時用高性能  
機材

### 3つの大規模プロジェクト

### JR駅西口、三菱東京UFJ銀行前に 信号機が設置されます

茨木市で懸案であった企業跡地の活用が続々と決まってきました。

1. サッポロビール跡地に立命館大学誘致
2. 東芝跡地にスマートコミュニティ構想
3. フジテック跡地にJR総持寺駅設置

JR駅東側のサッポロビールの広大な跡地。立命館大学が1万人規模でやってくるようになりますと、まちの風景も学生の街というイメージでまちづくりがすすめられそうですし、震災以来話題になっております地域での電力等を計画的に賄う「スマートコミュニティ構想」が東芝跡地で経済産業省などの協力も得ながら東芝が進めていくようです。フジテック跡地にJR総持寺駅設置も進められ、茨木市がまた大きく変革していきます。

住みやすいまちになるために多くの知恵と技術と国の支援などを取り入れながら、茨木市の未来が明るいものになるように見守りたいと思います。

JR駅近辺にお住いの皆様、JR駅西口のロータリーの一番はし、東京三菱UFJ銀行前の横断歩道。信号がないので、横断するときには、私も車が止まってくれることを信じて「エイや！」という気持ちで、他の皆さんと一緒に「みんなで渡れば怖くない！」と渡っています。

信号設置ができないのかとのご意見も長年いただいておりますが、このたび設置されることとなりました。年内には設置可能とのことですので変化していく様子を皆さんと見守りたいと思います。

また、JR西口の駅下すぐの小さな横断歩道は朝の駅立ちで立っていると「ひやひや」ばかりです。場所的に信号設置は難しいといわれています。マイカル北側の鉄橋下のトンネルが開通したら、また車の流れも変わるかと期待しています。

毎週火曜日朝7:30~8:30  
JR茨木駅西口で街頭報告会を実施しています！  
公務等の関係で無理な時もありますが、見かけたら声をかけて下さい

